## デジタル薬剤師資格証 ユーザーズマニュアル

-既にHPKIカードをお持ちの方向け-

#### はじめに(デジタル薬剤師資格証の概要)

○デジタル薬剤師資格証は薬剤師資格証(ICカード)の券面提示
 に代替する機能として開発されたデジタル券面です。
 (本サービス自体にHPKI電子署名機能はありません。)

- ○デジタル薬剤師資格証のWEBページでログインすると、 顔写真、 氏名、生年月日、薬剤師名簿登録番号等を表示します。
- ○デジタル券面はブロックチェーン上に登録された電子データを 用いているため、**改ざんが極めて困難**です。
- ○デジタル券面を提示された方(検証者)は検証用のQRコード を読み取ることで、ブロックチェーンと連動した検証を行い、 このデジタル券面の有効性を検証することができます。
- ○さらに、大規模災害時等でネット利用が困難な場合を考慮し、 デジタル券面をPDF出力し、印刷したものを提示・提出することで、検証者がネット復旧後に検証ができる仕組みも実装しています。



# 利用開始の初期設定

- 利用開始手順1(初回認証)
- 利用開始手順2(パスワード更新)





## 機能紹介、基本的な使い方

- デジタル薬剤師資格証の画面
- 基本的な使い方①
  デジタル券面提示と有効性の確認
- 基本的な使い方②
  デジタル券面のオフライン利用



デジタル券面内の各機能は以下の通りです。 ※デジタル薬剤師資格証にはHPKI電子署名の機能はありません

- 薬剤師名簿登録番号のバーコードです。研修会受付等での利用を 想定しています。
- ② デジタル券面のユーザー情報として、 「氏名」、「生年月日」、「薬剤師名簿登録番号」、「顔写真」、 「薬剤師資格証の発行日」を表示しています。
- ③ ブロックチェーンと連動した<mark>真贋判別用QRコード</mark>です。 本画面表示から60分の有効期間となっています。
- ④ スクリーンショット等による
  不正画面防止用のアニメーションです。
  ③の有効期間の間、アニメが動きます。
- 5 表示のデジタル券面が有効であることをアイコンで示しています。
- 災害時派遣等でインターネットが使えない場合、このボタンから、 オフライン時に用いるPDF版のデジタル薬剤師資格証を表示します。
- ⑦ こちらからログアウトが可能です。





デジタル薬剤師資格証は、<u>画面上の顔写真付きデジタル券面を提示</u>することで、 ICカード券面と同様に<u>個人と薬剤師資格の保有を証明</u>することができます。 その際、下記の2通りの手段により、提示された券面が有効かを確認可能です。

通常時の券面有効性確認(推奨、右図参照): 券面の左下に表示される真贋区別用のQRコード を検証者のスマホ等のカメラで読み取ることで、 検証者側でブロックチェーンを用いたデジタル 券面の有効性を確認可能</u>です。

研修会受付等で迅速性が求められる状況等 における有効性確認(簡易): デジタル薬剤師資格証表示画面で ・メニューバーに「認証済」のアイコンが表示されている ・JPAのロゴアニメが動いている

ことの確認により、提示されたデジタル券面の簡易的な 有効性確認も可能です。





検証者のスマホ等でQRコードを読み取ることで、ブロックチェーン 上の有効なデジタル券面であることを検証者側で確認可能

### 基本的な使い方② デジタル券面のオフライン利用(1/2)

デジタル券面のメニューバーにあるPDFアイコンをタップすると、 30日間有効な検証用QRコードのついたPDF画像(以下、「オフラ イン券面」)がダウンロードできます。

これを用いて、大規模災害等で一時的にインターネットが途絶した環境においても、派遣薬剤師等がその場では簡易的な本人確認 を行い、インターネット復旧後にブロックチェーンを用いた厳密 な有効性確認を行うことが可能です。



オフライン券面の出力ボタン



オフライン券面の特徴

#### 基本的な使い方② デジタル券面のオフライン利用(2/2)

#### オフライン券面の運用イメージ:

- 1. 被災地に赴く前に、オフライン券面を印刷等する。
- 2. インターネットが途絶した被災地において、まずその場では、オフライン券面の提示による簡易な本人確認 を行い、その際、検証者にオフライン券面を提出(オフライン券面をスマホで写真撮影または紙を提出)し、 保管してもらう。
- 3. 検証者はインターネット環境が復旧したら、保管してあるオフライン券面の検証QRコードを読み取り、 オフライン券面が有効であることの確認を行う。

